

令和6年第7回大仙市教育委員会定例会議事録

令和6年第7回大仙市教育委員会定例会を令和6年7月24日(水)午後3時30分から大曲庁舎3階大会議室において開催した。

出席者

教育長	伊 藤 雅 己
委 員	小笠原 晃
	玉 井 有 紗
	中 島 康
	高 見 文 子
	伊 藤 勝 良

説明員	事務局長	藤 原 秀 一
	次長兼教育総務課長	小 松 大
	次長兼教育指導課長	佐々木 泰 宏
	施設管理課長	高 橋 隆 伸
	学校給食総合センター所長	佐々木 満智子
	生涯学習課長	八 嶋 洋 晃
	次長兼総合図書館長	伊 藤 ひろみ
	次長兼総合市民会館長	品 川 雄 喜
	参事兼教育研究所長	三 浦 浩 幸
	花館公民館長	枝 川 元
	神岡中央公民館長	大 野 暁 佳
	大綱交流館参事	田 口 栄 子
	中仙公民館長	大 阪 文 博
	協和公民館長	阿 部 成 吾
	南外公民館長	佐 藤 マ キ
	仙北公民館長	竹 村 智 子
	太田公民館長	太 田 敬

書 記	教育総務課参事	大 釜 弘 靖
-----	---------	---------

付議案件

- (1)議案第 2 5 号 教育に関する事務の点検・評価報告書案について
(教育総務課)
- (2)議案第 2 6 号 大仙市教育支援委員会委員の委嘱について (教育指導課)
- (3)議案第 2 7 号 大仙市立中学校用教科用図書の採択について (教育研究所)

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に、大釜参事を指名します。

ただいまから、令和6年、第7回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

はじめに、7月1日付けで教育委員に再任されました伊藤勝良氏よりご挨拶をお願いします。

伊藤委員（あいさつ）

伊藤教育長

引き続き、本市教育行政への貴重なご意見やご提言をいただけるものと期待しております。伊藤委員、よろしくお願いいたします。

私も、7月1日付けで教育長に再任されましたので、改めて挨拶させていただきます。

伊藤教育長（あいさつ）

引き続き、よろしくお願いいたします。

それでは、教育長報告に入らせていただく前に、本日の議事及び進行について、ご提案いたします。

本日の付議案件は3件となっております。このうち、議案第27号「大仙市立中学校用教科用図書の採択について」は意思決定過程の情報でありまして、公開することにより支障が生じる恐れがありますので、これに限り秘密会にしたいと思っております。

これに伴い、教育長報告の後、付議案件25号と26号をご審議いただきまして、その次に次第の5番「その他」に入らせていただき、定例会を一旦終了後に「秘密会」として議案第27号についてご審議いただくということで、会議を進めさせていただきたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

各委員（異論なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。今回はそのように進めさせていただきます。

それでは、報告の1ページをご覧ください。

最初に学校教育関係です。小・中学校は7/20から夏休みにはっております。学校訪問については、資料の9校を訪問しております。7/9からの大雨対応により、2校は延期しております。スポーツ少年団からの教育長報告があり、資料の2つのチームが全県優勝し、全国大会への出場を決めております。中学校の全県総体については、団体優勝のみ掲載しております。多くのチーム、選手が東北大会出場を決めており、上位大会での活躍が期待されます。7/31の大曲仙北医療・教育行政懇談会は、大曲仙北医師会と大仙、仙北、美郷の3市町の教育委員会の懇談の場として毎年開催されているものです。今回は、HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）やメディアの問題についての情報交換や協議が行われる予定です。引き続き医師会や3市町の教育委員会が連携しながら、子どもたちの心身の健康維持に努めてまいります。

研修関係では、資料の通り実施あるいは実施予定です。7/10の市校長会では、学校評価や業務改善、事故防止等に加え、今回は特に大雨災害への対応についてお願いしております。本市の大雨災害対応として大きなものは、平成29年は夏期休業中、去年は休日での対応でありましたが、今回の7/9からの大雨は授業日でしたので、特に登下校の安全確保が求められました。各学校では、事前の保護者あてメールによる注意喚起や集団下校、保護者への引き渡し、街頭指導などを行い事故はありませんでしたが、改めて学校としての対応の具体を整理し、今後に備えるよう指示しております。なお、学校施設、社会教育施設に大きな被害はありませんでした。

県外からの視察については、資料の通り受け入れを予定しております。

社会教育関係では、あきた民話の会創立25周年記念式典が本市で開催されましたので、お祝いと感謝の言葉を述べてまいりました。

部局との連携行事については、資料の事業等に参加、あるいは参加予定です。

児童生徒の安全・安心面では、感染症の大きな流行や大きな事故等はありませんでした。

その他にあります行政視察については、市議会の教育厚生常任委員会の委員のみなさまの視察に、私を含め所管する部の部長が同行する予定です。学校施設と他の公共施設等の機能を複合化した施設の現地視察が予定されているとのことですので、しっかり情報収集してまいりたいと思っています。

以上で私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。

まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

それでは、2ページをご覧ください。

教育総務課は、2項目記載しております。

1番の「教育事務の点検評価に関する外部評価委員会」は、7月1日に開催し

ております。昨年度教育委員会が実施した事務事業について、お二人の外部評価委員に事業内容を説明し質疑応答を行いました。両委員からいただいた評価を基に作成した報告書案は皆様にお送りしておりますが、その内容につきまして、後ほど付議案件として改めてご説明いたします。

教育総務課は、以上です。

伊藤教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課は12項目記載しております。はじめに日にちの訂正をお願いします。12の県吹奏楽コンクールは7月25日から7月28日までの開催となっております。申し訳ございませんでした。

それでは、教育指導課から3点についてご報告申し上げます。

1の教育委員会訪問については、前半の訪問日程を終え、6月26日から7月18日までで12校に訪問いたしました。後半は9月24日からスタートする予定となっております。なお、7月9日に予定していた西仙北中学校と、7月11日に予定しておりました南外中学校への訪問については、大雨対応のため延期しましたので、今後、学校側と日にちを調整して、新たな訪問日を後期の日程に組み入れてまいります。日時が決まり次第お知らせいたしますので、教育委員の皆様には今後も、訪問への御協力をよろしくお願いいたします。

4と12の県南吹奏楽コンクールと県吹奏楽コンクールについてであります。県南大会で金賞を受賞した中学校が県大会に出場しております。7月26日行われる中学生の部には大曲中学校、7月27日行われる中学生小編成の部には大曲南中学校、協和中学校、中仙中学校、仙北中学校が出場します。各校の素晴らしい演奏を期待しております。

11の大仙ふるさと博士企業見学デーと農業体験デーは、今年度も市内各事業所等から御協力をいただき、6箇所で開催の予定です。7月26日の企業見学デーはポールミート大仙工場で、7月30日の農業体験デーは農事組合法人たねっこで開催されます。8月に入ってから順次開催の予定です。

教育指導課からは、以上です。

伊藤教育長

次に、施設管理課長、お願いします。

施設管理課長

施設管理課からは、記載の4件となります。

学校施設につきましては、1番と2番の太田南小学校高圧受電設備と大曲中学校管理棟テラス防水の各改修工事、それから、生涯学習施設につきましては、

3番と4番の神岡中央公民館収納施設の屋根、協和市民センターの消防設備に関する各改修工事につきまして、それぞれ今週22日から着工してございます。各工事ともそれぞれ施設が稼働している中での工事となりますので、安全面に十分に配慮しながら円滑な進捗に努めてまいります。

以上でございます。

伊藤教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、4項目記載しております。

1番の7月17日に行われました「学校給食への地場農産物供給推進会議」では、生産者、JA秋田おぼこ、農業振興課、学校給食センターで意見交換を行い、地場農産物の利用促進について協議しています。

学校給食総合センターからは、以上です。

伊藤教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

資料3ページをご覧ください。

生涯学習課の行事報告は記載の10項目となります。そのうち2項目についてご説明いたします。

はじめに、3番、地域の先生出前講座「民謡体験教室」ですが、先月27日に第1回目を開催し、今回は第2回目の開催となりました。この出前講座は、学校・家庭、地域住民が協力して、地域全体で子どもたちを育む体制づくりを目指し、「民謡」をテーマに大曲民謡研究会員5名の方々が“地域の先生”となって東大曲小学校を会場に出前講座を実施したものであります。教室では、指導者から唄と和楽器、手踊りによる「ドンパン節」が披露され、そのあと、民謡固有の特徴ある唄い方や声の出し方、民謡に欠かせない「尺八」「和太鼓」の奏法、手踊りなどを教えていただきました。はじめは上手くできなかった児童も、あきらめず繰り返し練習することで、出来るようになることへの喜びを感じながら、徐々に笑顔と満足感あふれる表情へ変わっていく姿がとても印象的でありました。こうした体験学習をきっかけに、多くの子ども達が郷土文化に親しみを持つことで後継者の育成にも繋がればと考えております。

次に、9番ですが、東大曲小学校で放課後子ども教室事業として夏休み「学び教室」を実施いたします。当事業は夏期休業中における児童の自学自習に対する学習支援・見守り活動を目的としておりますが、今年度は地元高校生14名にもご協力をいただき明日、明後日の両日、午前9時から11時までの2時間開催

する予定としております。

生涯学習課からは、以上でございます。

伊藤教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館では5項目記載しております。

初めに、資料の訂正をお願いします。5番目の高校生インターンシップのうち7月29日から30日を予定している大曲高校の生徒ですが、怪我のため今回は参加せず、角館高校の生徒4名のみとなります。

それでは、大曲図書館からは2項目説明いたします。

1項目目の「県南図書館協会」についてですが、今年度は大仙市が当番館となっており、7月3日にグランドパレス川端を会場に開催いたしました。公立図書館を設置している、4市、2町の担当者が集まり、総会後の研修では、秋田県立図書館、子ども支援センターの職員による「ブックトークの仕方」について学びました。

3項目目の「夏休みお金教室 in 大仙」ですが、本日13時から、大曲図書館3階の視聴覚室を会場に、予定では24名でしたが、19名の参加で開催いたしました。秋田県広報委員会との共催により開催したもので、7月3日に発行されたお札の秘密や、生活の様々な場面で関わることになるお金の使い方などについて、夏休み期間中の親子が参加して楽しく学んでいただきました。

総合図書館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館は、3項目記載しております。

3番につきましては、昨年に引き続き大仙市共催で「DRUM TAO 2024」を7月13日土曜日に大曲市民会館大ホールにて開催しております。市内はもちろん、市外、県外より多くのファンにご来場いただき、圧倒的な和太鼓演奏と迫力あるパフォーマンスに観客一同感動しておりました。

また、配布させていただきました落語のチラシでございますが、9月24日火曜日に大ホールで昨年度に引き続き弘前芸術鑑賞会様との共催でおおまがり寄席2024を開催する運びとなりました。こちらは文化庁の助成により、前売りチケットは2,000円で提供しております。

この機会にぜひご鑑賞くださいますようお願いいたします。

総合市民会館からは、以上でございます。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は、5項目を記載しております。

4番目になります。

7月14日、48回目となります「四ツ屋地区民登山」に12人が参加し、由利本荘市の八塩山に登っております。あいにくの曇りでしたが、「登山口」を出発し、「巨大なコブ」があるブナを見ながら、山頂を目指しました。山頂手前から青空が広がり「鳥海山眺望地」において、鳥海山の雄大な景色を望む予定でしたが、霞がかかり麓しか見えず残念でありました。山頂で昼食をとり、八塩神社をお参りしてから、全員が無事に下山しております。途中、黄桜温泉で登山の疲れを癒し、笑顔で帰路についております。

花館公民館は、以上です。

伊藤教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館は6項目記載しておりますが、4の夏休み体験学習について説明いたします。

明日、7月25日に神岡小児童を対象とした「夏休み体験学習」を実施いたします。これまでに1年生から5年生までの20名から参加申し込みをいただいております。当日は、NHK秋田放送局や秋田空港などを見学し、夏休みの1日を有意義に過ごしてもらえる日程となっております。

神岡中央公民館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館田口参事

大綱交流館の田口です。本日は館長不在のため、代理でご説明いたします。

それでは、資料の4ページをご覧ください。大綱交流館では6つの項目を記載しております。

初めに、項目1のいきいきカレッジ「防災教室」は、防災講話をはじめ、避難所設営訓練として段ボールベッドや段ボールでの仕切り設置など、いざという時に備えた内容で、7月5日に開催し、婦人会をはじめ地域の方や市職員合わせて29人が参加しております。

次に、項目3のいきいきカレッジ「フラダンス教室」は、講師7人をお招きし、フラダンスのイロハを学んでおります。当日、体調不良等の理由で3人が不参加でしたので、資料では20人参加予定となっておりますが、17人に訂正をお願いいたします。

次に、昨日開催した夏休み子ども体験教室「チャレンジ夢ひろば」は、西仙北小学生を対象に、秋田県立博物館「世界の昆虫展」や秋田県児童会館などを見学しております。資料では20人参加予定となっておりますが、19人に訂正をお願いいたします。

大綱交流館の説明は、以上でございます。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、記載の4項目のとおりです。

2番の「ドンパル講座のヨガ」ですが、1回目を7月20日開催し、イスを使用したヨガ講座を実施し、20人が参加しております。2回目を7月27日に同じメンバーで開催予定です。

中仙公民館は、以上です。

伊藤教育長

次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長

協和公民館では、14項目記載してございます。

11番の「ジュニアサイエンススクール」ですが、平常時であれば鉱石の採取を中心として行いますが、今回、天候不順ということで、明日の天候にもよりませんが、秋田大学の教授と学生たちによる大盛館での講義に変更になる可能性がございます。

また、12番の「ふるさと探訪ツアー」ですが、こちらも外を回るツアーとなっておりますが、明日午後から天候が崩れるようなので、和ピアで講義を1時間ほど実施しまして、その後、大盛館と峰吉川にございます伝承館の方に赴く予定となっております。また、参加者ですけれども、ふるさと探訪ツアーの方は26名の参加希望がありましたので6名をキャンセル待ちとしておりましたが、この6名も含めた全員参加ということで予定しております。

協和公民館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長

南外公民館では4項目あげさせていただきましたが、1項目目の「南外地域女性の集いプラス」についてご説明いたします。

「南外地域女性の集い」は、以前、集落ごとに行われていた婦人学級の南外地域の学習発表会にJA女性部祭り、婦人会、老人クラブ連合会女性部など女性のイベントを合わせて始めた事業で、これまで講演会や芸能発表、ストレッチ体操などを全員で昼食をとりながら1日かけて行っておりました。コロナ禍により中止され、今年度、再開にあたり、参加者の高齢化などにより同規模での開催が難しくなったことから、高齢でも座って簡単にできる脳トレ体操と地域芸能団体の芸能発表、参加者世代の流行歌の合唱を3時間程度で実施しました。今回は参加対象者を女性に限定せず、ご夫婦や同じサークルの男性も一緒に参加できるように事業名を女性の集いプラスと変更してどなたでも参加できるようにしております。参加していただいた男性は1割程度ですが、また参加したいといったお話をいただいております。今後も、今ある形にこだわらず、どなたでも参加しやすい新たな事業を検討していきたいと思っております。

南外公民館は、以上です。

伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館 9項目挙げております。

5つ目の「仙北地域一斉ラジオ体操」についてです。

この事業は平成4年から続いてきた事業で、夏休み中も、規則正しく生活しましょうということで、例年、夏休み初日の朝6時半から、仙北球場で地域住民も一緒になって行ってきたものです。今年は、悪天候のため会場をふれあい体育館に変更し行いました。模範演技は、地域内7つのスポーツ少年団から2人ずつ出してもらい、加えて、スポーツ推進委員にも協力いただいております。あいにくの天候にもかかわらず300人に参加してもらいました。仙北地域には、地域の訛りで号令をかける、仙北地域独自のラジオ体操の音源もあるので、一般的なのと、地域版と、2回行いました。地域版に関しては、FMはなびでも流れておりますので、タイミングがあれば一度聞いてみてくださいと思います。したがって、資料の「仙北球場」とあるのを「ふれあい体育館」に、参集人数は300人に訂正願います。

また、6つ目の「親子陶芸教室」ですが、昨日、親子9組21人の参加をいただき実施しました。思い思いの作品が完成し、夏休みの工作として製作している児童も多くおりました。この後、7月30日に釉薬をかけ、8月8日に窯焼きをし、8月16日以降に引き渡す予定としております。

仙北公民館は、以上です。

伊藤教育長

最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長

太田公民館は、8項目掲載しております。

うち6番、「太田キッズ学びい教室」について、ご説明いたします。

夏休み中の小学生を対象とした「太田キッズ学びい教室」は、児童が自分で勉強したい、教わりたい問題やテキスト・問題集を持参し、一般および高校生のボランティアの手助けで勉強を深める学習会です。今年度は7月29日と30日の2日間、午前9時35分から午前11時の間、太田文化プラザで開催します。児童を高学年と低学年にグループ分けし、ボランティアが1つのグループに複数で指導にあたるよう配置します。参加者ですが、人数の修正をお願いします。小学生の参加者が41名、2日間で、延べ74名が参加予定となっております。またボランティアとして、一般の方が6名、2日間で延べ7名、高校生が16名、2日間で延べ21名が参加予定となっております。「太田キッズ学びい教室」を通して、苦手教科の克服や学習意欲の向上を図ることを期待しています。

太田公民館からは、以上です。

伊藤教育長

ありがとうございました。夏休みもありましたので、子供たちも含めて非常に活発な活動をされていたように思います。

各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきました。

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいですか。それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、付議案件に入ります。

議案第25号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第25号「教育に関する事務の点検・評価報告書案」についてご説明いたします。会議資料は9ページ、そして別に配付の資料ナンバー1「教育に関する事務の点検・評価報告書（案）」となります。

資料の表紙をめくって1ページをご覧ください。

1の「点検・評価の趣旨」についてですが、この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、毎年、教育委員会の事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果を報告書として取りまとめ、議会に提出するとともに公表することを義務付けられているものです。

次に、2の「点検・評価の実施方法」についてです。(1)点検・評価の対象とした事務は、令和5年度に実施した事業のうち、任意で選定した15事業を対象といたしました。(2)「点検・評価の方法」につきましては、選定した15事業について、それぞれの担当課が資料6ページ以降にあります「事務事業の点検・評価表」を作成して自己評価を行うとともに、外部評価委員2名による評価をいただいております。外部評価委員には、元大仙市の職員で、在職中は長く教育指導課に在籍されておりました中村隆一(なかむら りゅういち)さん、そして、仙北中学校の校長をされておりました伊藤晃(いとう あきら)さんのお二人をお願いいたしました。

2ページをご覧ください。3の「教育委員会の活動に関する事務」についてです。(1)教育委員会の会議につきましては、定例会のほか臨時会を2回、計14回開催いたしました。このうち9月の定例会は、仙北地域のふれあい文化センターにおいて移動教育委員会として開催いたしました。また、議案件数については、年度として42件となっております。

4ページをご覧ください。教育長と委員の活動状況及び研修状況を記載しております。全小・中学校の入学式・卒業式への出席や公民館訪問、学校訪問をしていただいております。また、委員研修として、9月22日にふれあいスポーツランド「ソラーレ」を視察しております。

5ページをご覧ください。4の「総合教育会議の開催状況」についてです。総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき市長が設置するもので、市長と教育委員会が、教育の課題やあるべき姿を共有し、意見交換する場であります。昨年度は令和6年2月16日に開催され、記載の2案件について協議しております。

6ページから27ページは、15事業の「事務事業の点検・評価表」になります。外部評価委員会は7月1日に開催し、点検・評価表ごとに事業の目的、実施状況、自己評価及び課題について説明後、委員から質問や意見をいただきました。そして、後日委員からいただいたそれぞれの事業についての評価、そして28ページから29ページには総評を載せております。

各事業の評価につきましては、おおむね肯定的であり、また更なる改善に向けた提案も見受けられました。ただし、総評におきましては、共に、少子高齢化とそれに伴う事業の後継者不足を危惧する声が上がられておりました。

その中で伊藤委員からは、いろいろな事業への子どもたちの参加の機会を作っていただきたいこと、そして、子どもたちには、秋田県にいても自分の夢を実現させることが出来ることを実感させていただきたいこと、この2つを検討

していただきたいとの提言をいただいております。

各課・所・館においては、今回評価いただいた事業にとどまらずに、人口減少・少子高齢化社会を見越した、これまでの実施形態にとらわれない発想で、着実にそして積極的に事業を展開していく必要があるものと考えております。

以上、ご説明申し上げましたが、今年度の「教育に関する事務の点検・評価報告書」としてご承認いただきますよう、よろしくご審議の程お願いいたします。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

はい、お願いします。

小笠原委員

感想になりますが、外部評価委員の方々からは大変高評価をいただいているなということで、事務局の皆さん方の取組に敬意を表したいと思います。

また、課長さんからもありましたように、委員のお二方から提言がありましたので、それをぜひ活かしていただければいいなという風に考えました。

それから、私個人としては、仙北公民館の「サタデーキッズパーク」、土曜日に必ずあるという、子供たちがそこに行けば誰かがいるという、この安心感を持たせた継続性ということに、すごくいい取組だなと思いました。この後も続けていただければありがたいなと思います。

それから、生涯学習課の「ふるさとの偉人再発見事業」、これも新しい取組で、素晴らしいことだと思います。評価委員の方からもありましたが、私も知らない方がたくさんいて、勉強不足だなと思ったところであります。子供たち向けだと大分平易な言葉でまとめられているかと思いますが、委員からもありましたように、ぜひ一般市民の方にも周知していただいて、郷土の一員ということでどんどん広げていただければ、これもありがたいなと思いました。以上です。

伊藤教育長

はい、ありがとうございます。他に何かございませんか。

はい、お願いします。

伊藤委員

9ページの「部活動指導員配置事業」についての感想ですけれども、成果実績の達成率について、時間として96.07パーセントの削減を達成してるということで、結果が数値として見えていて、今までの取組がうまくいっていると感じました。これからこれをさらに広げていくということで、これからの事業もまた大変だと思いますけれども、よろしくお願ひしたいと思います。

伊藤教育長

ありがとうございました。こちらも内容を見ながら進めているところで、頑張っていきたいと思います。

他にはいかがですか。

伊藤教育長

よろしいですか。 それでは、本案は説明のとおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。 それでは、御異議なしと認め、本案は説明のとおり承認することとします。

次に、議案第26号「大仙市教育支援委員会委員の委嘱について」を議題といたします。教育指導課長から説明をお願いします。

教育指導課長

それでは、議案第26号「大仙市教育支援委員会委員の委嘱」についてご説明申し上げます。資料は10ページから12ページとなります。

教育支援委員会とは、教育上特別な配慮を要する児童生徒に対し、適切な就学支援等の教育支援を充実させるために置く委員会であります。本案は、大仙市教育支援委員会規則第3条の規定により、11ページの名簿の方々を教育支援委員会委員として委嘱しようとするものでございます。委員は29名で、任期は、令和6年8月1日から令和7年7月31日までとなります。

よろしくご審議の上、ご承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。子供たちにどういった支援が必要かとか、進路などについて、こういった方々から色々ご意見をいただくという風になっております。基本的に、今回は人事異動に伴う変更ということでよろしいですか。

教育指導課長

はい、そのようになっています。

伊藤教育長

何かございませんでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。それでは、本案は説明のとおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。それでは、御異議なしと認め、本案は説明のとおり承認することとします。

次に、次第の5番、その他に入らせていただきます。

今後の定例記者会見等で発表する事業について、教育総務課、教育指導課、生涯学習課から説明させていただきます。はじめに、教育総務課長お願いします。

教育総務課長

教育総務課からは、先月の定例会においてご説明申し上げました「大仙市給付型奨学金」について、次回定例記者会見で発表いたします。

資料ナンバー2の1ページ目をご覧ください。

本事業については、これまで議会のタイミングで秋田魁新報から取材いただき、3月13日と6月11日の2回、誌面に掲載いただいております。この度、市広報8月号に掲載することになったことから、これと合わせて発表するものであります。

以上でございます。

伊藤教育長

続いて、教育指導課長お願いします。

教育指導課長

それでは2ページ、「大仙市中学生サミット」についてご説明いたします。

8月8日（木）、ふれあい文化センターにおいて開催します。メインテーマは「大仙市の未来は私たちがつくる」であり、今年度は活動テーマを「SDGsプロジェクト～私たちの思いを広げ、未来につなげていこう！～」と設定しました。サミットでは各校の生徒会がSDGsをキーワードに実践している活動について紹介し合うとともに、これまでの活動を未来につなげていくための方策についての意見交換を行う予定となっております。また、希望する小学校の代表児童も当日の様子を参観する予定となっております。教育委員の皆様にも、ぜひ当日の児童生徒の様子をご覧くださいと思います。よろしくお願いいたします。

伊藤教育長

続いて、生涯学習課長お願いします。

生涯学習課長

生涯学習課からは2件でございます。

はじめに、「大仙市二十歳（はたち）を祝う会」についてご説明いたします。
資料は資料ナンバー2の3ページになります。

今年度の「大仙市二十歳（はたち）を祝う会」ですが、日時は令和6年8月15日午前10時から大曲市民会館で開催いたします。対象となる方は平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの市内中学校卒業生604人および年齢要件に該当する現在大仙市にお住まいの方となります。会の詳細は資料囲みの部分となりますが、今年度は大仙市20周年記念事業とのコラボレーション企画として、内容の部分に記載しております①番から④番のメニューを拡充実施する予定であります。この会を通じて、共に学び、親しんできた友人と再会し、思い出話に華を咲かせながら、ふるさと大仙の良さを改めて感じていただけることを期待しております。

続きまして、「第20回大仙市民交流囲碁大会」についてご説明いたします。
資料は4ページになります。

今年度の囲碁大会ですが、令和6年8月25日（日）、大曲交流センターを会場に開催いたします。本大会は、大仙市誕生を機に、囲碁の普及拡大と市民協働のまちづくりを目的として開催している大会であります。日ごろから囲碁の普及や若手の育成などに取り組んでいる市内の囲碁愛好団体が主体となって計画から運営まで行っておりまして、まさに市民との協働により行われている大会であります。当日は、日本棋院8段の「水間(みずま)俊文(としふみ)」氏を審判長としてお招きして大会を進める予定であります。なお、今回は大仙市誕生20周年と当大会が第20回という節目をお祝いする記念大会となりますので、世代や地域を越え多くの方からご参加いただけたらと考えております。詳細は資料囲みの部分となりますので、後程ご覧願います。

生涯学習課からの説明は、以上となります。

伊藤教育長

ただいまの説明について、委員の皆様からご質問等ございませんでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

それでは、その他この機会に委員の皆様から何かございませんでしょうか。

中島委員

昨日、大曲仙北医師会の理事会がありましたが、その時の話の中で、大曲仙北地域のコロナ感染が今週になってから、ここ2、3日急増してきていることが話題となりました。まず注意が必要かと。あともう1つは、先週、高校の体育大会後に、発熱者が10数人でいて、これコロナかなと思ったら、全員がインフルのA型だったということで、その高校以外ではでていない状況であり、今この季節にどこでどう感染したのかわからないですが、ちょっと要注意かなと思います。夏休みに入ったのでそんなに広がらないと考えています。

伊藤教育長

貴重な情報ありがとうございました。夏休みに入ったので学校からの情報もないですね。

教育指導課長

はい。

伊藤教育長

野球大会も今日やっていますし、色々な行事が今日時点で予定通り進んでいるようです。いずれ気を付けていきたいと思います。ありがとうございます。

伊藤教育長

他にございませんか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

では、教育総務課から次回の日程等についてお願いします。

教育総務課長

次回定例会は、8月21日水曜日午後3時30分から、こちら大会議室で開催いたしますので、ご都合方よろしく願いいたします。

伊藤教育長

次回定例会は、8月21日水曜日、午後3時30分から、ここ大会議室にて開催、としての提案です。皆様、よろしいでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

では、次回定例会は、そのように予定いたしますので、よろしくお願いいたします。

なお、この後ここで「秘密会」に入りますので、委員の皆様と関係職員はお残りいただきますようお願いいたします。

以上で、定例会を閉じます。

本日はありがとうございました。お疲れ様でした。